

SecureMO Light28 ユーザーズガイド

本書では、パスワードによって MO ディスクにアクセス制限を行うセキュリティ機能を使用するためのユーティリティ「SecureMO Light28」について説明します。ご使用に際しては、本書をよくお読みになり、ご理解したうえでご使用ください。

SecureMO Light28 の概要

■ パスワードによるアクセス制限機能

「SecureMO Light28」は MO ディスクにパスワードによるアクセス制限をかけるユーティリティです。MO ディスクに読み込み／書き込みを許可するパスワードを設定することができます。このパスワードは、「MO Security Tool」における「Read/Write パスワード」に相当します。

重要

- ▶ 本マニュアルではパスワードによるアクセス制限を行うことを「鍵を閉める」、アクセス制限を解除することを「鍵を開ける」と表記します。
- ▶ 本マニュアルでは、「SecureMO Light28」でアクセス制限を設定した MO ディスクを「セキュリティディスク」と表記します。

■ 対応する OS

「SecureMO Light28」でご使用可能な OS は、次の通りです。

製品名称	本文中の表記
Microsoft [®] Windows [®] XP Professional	Windows XP
Microsoft [®] Windows [®] XP Home Edition	
Microsoft [®] Windows [®] 2000 Professional Service Pack4	Windows 2000
Microsoft [®] Windows [®] Millennium Edition	Windows Me
Microsoft [®] Windows [®] 98 operating system SECOND EDITION	Windows 98

■ 使用できるディスク

「SecureMO Light28」では、次の MO ディスクをセキュリティディスクに設定できます。

- ・ 2.3GB ディスク
- ・ 1.3GB ディスク

POINT

- ▶ 上記の「対応する Windows」および「使用できるディスク」は「SecureMO Light28」で対応しているものです。また、ご使用の MO ドライブが対応している Windows およびディスクにも対応している必要があります。詳細は MO ドライブの取扱説明書をご覧ください。
- ▶ 本マニュアルの記述は Windows XP の場合です。他の Windows をご使用の場合は詳細が異なる場合があります。

ご使用上のご注意

- MO ディスクをいったんセキュリティディスクに設定すると、非セキュリティディスクの状態に戻すことはできません。
- セキュリティディスクに設定した MO ディスクは、セキュリティ対応の MO ドライブでのみ使用可能です。
- 「SecureMO Light28」でセキュリティディスクに設定した MO ディスクは、「MO Security Tool」でパスワード変更をしないでください。「SecureMO Light28」でセキュリティディスクに設定した MO ディスクは、「MO Security Tool」でパスワード変更を行うと「SecureMO Light28」でパスワードの変更ができなくなる場合があります。
- パスワードはお客様自身の責任で管理してください。弊社ではセキュリティディスクのパスワードを解除することはできません。
- 弊社はこのソフトウェアの使用により生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- セキュリティディスクを使い終わったら鍵を閉めてください。鍵が開いた状態で離席すると、他人によってデータを見られたり、パスワードやデータを変更される可能性があります。
セキュリティディスクの鍵を閉めるには、「鍵を閉める」ボタンをクリックするか、セキュリティディスクを MO ドライブから取り出してください (→ P.6)。
- セキュリティディスクを使い終わったら、必ず MO ドライブから取り出して保管してください。

SecureMO Light28 の使いかた

■ インストール

「SecureMO Light28」のインストールについては、本ユーティリティを添付している MO ドライブの取扱説明書をご覧ください。

■ 「SecureMO Light28」の起動／終了

□ 起動方法

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「SecureMO Light28」→「SecureMO Light28」をクリックします。

起動後はパスワード入力画面が表示されます。

□ 終了方法

「SecureMO Light28」の「ファイル」→「閉じる」をクリックします。

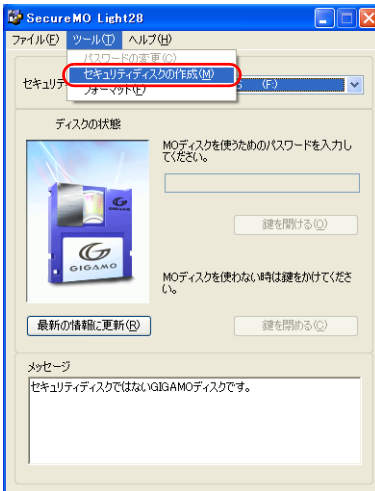
🔍 POINT

- ▶ 「SecureMO Light28」を終了しても MO ディスクの鍵を閉じることはできません。
セキュリティディスクを終了する場合は、「鍵を閉める」ボタンをクリックするか、セキュリティディスクを MO ドライブから取り出してください。

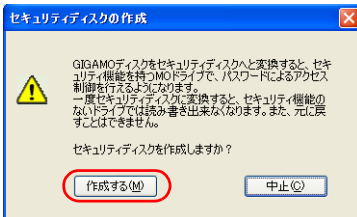
■ セキュリティディスクの作成

フォーマット済みの MO ディスクをセキュリティディスクにすることができます。MO ディスクにデータが既に記録されている場合でも、セキュリティディスクに設定することができます。この場合は、記録されているデータは保存されたままでセキュリティ設定が行われ、以後データを読み書きする場合はパスワードが必要になります。

- 1 MO ドライブに MO ディスクを入れます。
- 2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「SecureMO Light28」→「SecureMO Light28」をクリックします。
「SecureMO Light28」が起動します。
- 3 パソコンに 2 台以上のセキュリティ機能を持った MO ドライブが接続されている場合は、「セキュリティドライブ選択」をクリックして、使用する MO ドライブのドライブをクリックします。
- 4 「ツール」→「セキュリティディスクの作成」をクリックします。
セキュリティディスクの作成確認メッセージが表示されます。



- 5 「作成する」ボタンをクリックします。
「パスワードの設定」ウィンドウが表示されます。



POINT

- ▶ セキュリティディスクに設定された MO ディスクは、元の非セキュリティディスクに戻すことはできません。
- ▶ セキュリティディスクはセキュリティ機能付きの MO ドライブでのみ使用できます。

6 パスワードを設定します。

次の手順でパスワードを設定します。

1. 「新しいパスワードの入力」にパスワードを入力します。
入力されたパスワードは「*」で表示されます。
2. 「新しいパスワードの確認入力」に、「新しいパスワードの入力」と同じパスワードを入力します。
入力されたパスワードは「*」で表示されます。
3. 「OK」をクリックします。
4. 完了画面が表示されるので、「OK」をクリックします。

パスワードの設定

パスワードを設定してください。設定したパスワードは忘れないようにしてください。パスワードを忘れるとMOディスクを読み書きできなくなってしまうます。

本プログラムで作成したセキュリティディスクのパスワードを変更する場合は、必ず本プログラムで変更してください。他のプログラムでパスワードを変更すると、本プログラムでパスワードの変更ができなくなる場合があります。

パスワードを入力してください。

新しいパスワードの入力 (M)

新しいパスワードの確認入力 (C)

パスワードは必ず入力してください。

重要

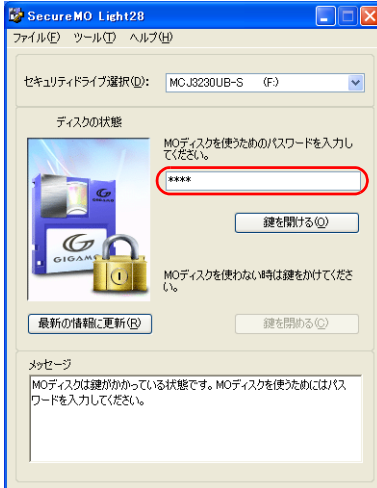
- ▶ パスワードは必ず設定してください。
- ▶ パスワードは他人に教えないでください。

POINT

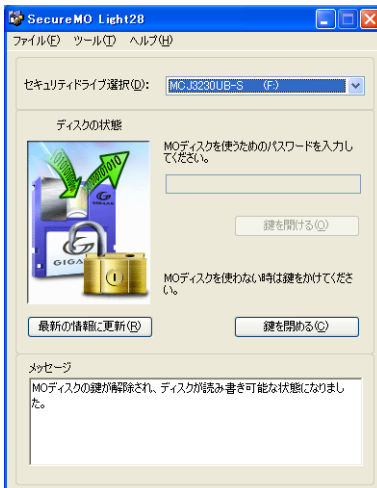
- ▶ 「SecureMO Light28」で使用できるパスワードの長さは 1 文字以上、28 文字以内です。パスワードに入力できる文字の種類は次の通りです。
 - ・ 半角英数字（大文字と小文字を区別します）
 - ・ ! " % & ' () * + , - . / : ; < = > ? _ （20 種類の半角記号）

■ 鍵を開ける

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「SecureMO Light28」→「SecureMO Light28」をクリックします。
「SecureMO Light28」が起動します。
- 2 パスワードを入力します。
入力したパスワードは「*」で表示されます。



- 3 「鍵を開ける」ボタンをクリックします。
パスワードを正しく入力すると、「ディスクの状態」の図が変化して鍵を開けることができます。

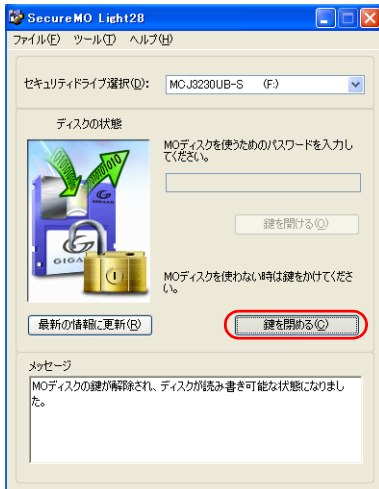


■ 鍵を閉める

セキュリティディスクの鍵を閉じるためには次のいずれかの操作を行います。

- ・パスワード入力画面の「鍵を閉める」ボタンをクリックする。

鍵を閉じると、「ディスクの状態表示」が、鍵が閉じた図に変化します。



- ・セキュリティディスクを MO ドライブから取り出す。
 1. 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」をクリックします。
 2. リムーバブルディスクドライブのアイコンを右クリックして、表示されるメニューから「取り出し」をクリックします。

この操作だけでは、「SecureMO Light28」の「ディスクの状態」表示は変化しません。「ディスクの状態」表示を最新の状態にするには、「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。

POINT

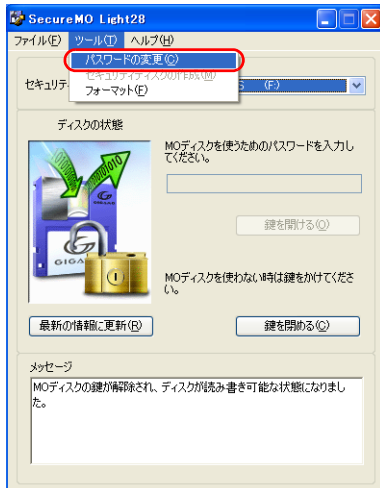
- ▶セキュリティディスクを他のアプリケーションなどで使用中には、鍵を閉じることはできません。
- ▶Windows XP/2000 で MO ディスクを取り出すには、フォーマット/イジェクト権限が必要です。フォーマット/イジェクト権限については、ドライバーズ CD 内の取扱説明書に記載されている「ドライバのインストール」をご覧ください。

■ パスワードの変更

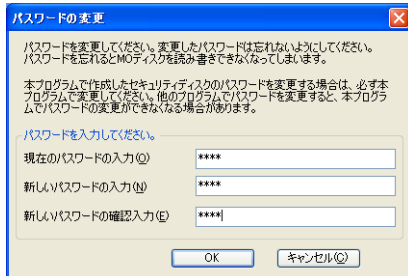
パスワードを変更する場合は、セキュリティディスクを使用している他のアプリケーションを全て終了してください。

- 1 パスワードを変更するセキュリティディスクを MO ドライブに挿入します。
- 2 ディスクの鍵を開きます (→ P.5)。

- 3 「SecureMO Light28」の「ツール」→「パスワードの変更」をクリックします。



「パスワードの変更」画面が表示されます。



- 4 「現在のパスワードの入力」に、設定してあるパスワードを入力します。
- 5 「新しいパスワードの入力」に、新しいパスワードを入力します。
- 6 「新しいパスワードの確認入力」に、新しいパスワードを再度入力します。
- 7 「OK」ボタンをクリックします。
- 8 完了画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリックします。



■ セキュリティディスクのフォーマット

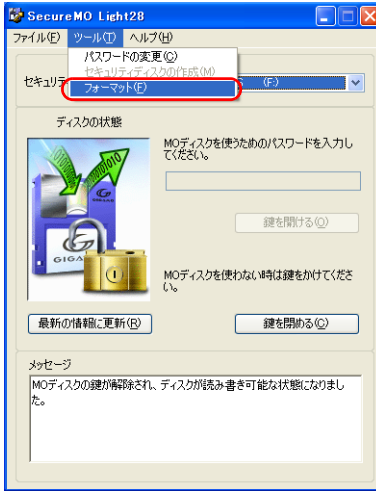
セキュリティディスクをフォーマットする場合は、鍵を開けて、MOディスクを読み書き可能な状態にしてから行ってください。

POINT

▶セキュリティディスクをフォーマットしてもパスワードは消去されません。

1 「ツール」→「フォーマット」をクリックします。

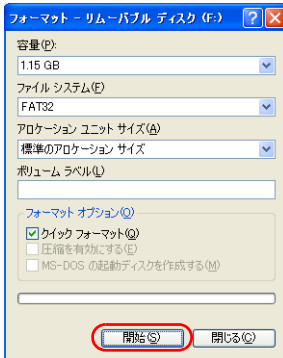
フォーマット画面が表示されます。



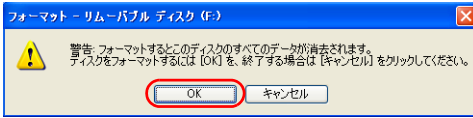
2 ファイルシステムの形式を選択します。

3 「開始」ボタンをクリックします。

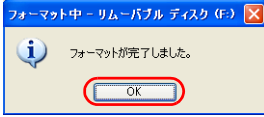
フォーマットを開始します。



4 「OK」をクリックします。



5 「OK」をクリックするとフォーマットが完了します。



POINT

- ▶ MO ディスクに名前をつける場合は、「ボリュームラベル」に入力してください。ボリュームラベルに入力する場合は、半角英数字で 11 文字以内で入力してください。
- ▶ MO ディスクは NTFS 形式でフォーマットしないでください。Windows XP/2000 で NTFS 形式にフォーマットされた MO ディスクは、他の Windows では使用できません。

SecureMO Light28 ユーザーズガイド

B5FY-6061-01 Z0-00

発行日 2005年10月
発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。